

みずほCustomer Desk Report 2019/04/22 号 (As of 2019/04/19)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	112.01 AUD/USD
TKY 9:00AM	111.99	1.1235	125.82	1.2994	0.7150
SYD-NY High	112.01	1.1248	125.88	1.3010	0.7158
SYD-NY Low	111.86	1.1229	125.73	1.2984	0.7142
NY 5:00 PM	111.86	1.1248	125.85	1.3000	0.7154

NY DOW	—	—	日本2年債	-0.1500	1.00bp
NASDAQ	—	—	日本10年債	-0.0300	0.00bp
S&P	—	—	米国2年債	—	—
日経平均	22,200.56	110.44	米国5年債	—	—
TOPIX	1,616.93	1.96	米国10年債	—	—
シカゴ日経先物	—	—	独10年債	0.0205	▲0.20bp
ロンドンFT	—	—	英10年債	—	—
DAX	—	—	豪10年債	—	—
ハンセン指数	—	—	USDJPY 1M Vol	4.40	▲0.10%
上海総合	3,270.80	20.60	USDJPY 3M Vol	5.13	▲0.08%
NY金	—	—	USDJPY 6M Vol	5.75	▲0.04%
WTI	—	—	USDJPY 1M 25RR	-0.83	Yen Call Over
CRB指数	—	—	EURJPY 3M Vol	6.00	0.04%
ドルインデックス	97.38	▲0.10	EURJPY 6M Vol	6.63	0.00%

東京	東京時間のドル円は111.99レベルでスタートするも112.00近辺で膠着。日銀がGDP見通しの下方修正を検討との報道が流れるも、反応は限定的。その他の通貨についても、イースター休暇ということもあり動意にかけ中、落ち着いた値動きが継続。結局ドル円の日中値幅は10銭程度と狭いレンジ内で推移し111.91レベルで海外へ渡った。(東京15:30)
ロンドン	休場
ニューヨーク	海外市場のドル円は、イースター休暇(グッドフライデー)で多くの市場が休場となり、市場参加者が少ない中、112円手前で小動きとなり、111.92レベルでNYオープン。朝方は米3月住宅着工件数と建設許可件数が市場の予想を下回ったものの、ドル円の反応は限定的だった。米国の株式や債券市場も休場となっており、また週末も控えていることから、その後も動意の薄い状態が続く。結局NY時間の値幅は11銭にとどまり、111.86レベルでクローズ。一方、海外市場のユーロドルもイースター休暇による主要欧州市場の休場を受けて、閑散取引が続き1.1246レベルでNYオープン。手掛かり材料が乏しい中、1.1240-1.1248の小幅なレンジで推移し、1.1248レベルでクローズ。

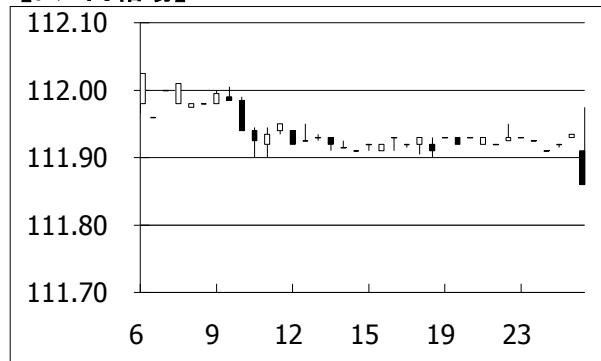
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
4月19日	08:30 日	全国CPI/コアCPI/コアコアCPI	3月 0.5%/0.8%/0.4%	0.5%/0.7%/0.4%
	21:30 米	住宅着工件数	3月 1139k	1225k
	21:30 米	住宅着工件数(前月比)	3月 -0.3%	5.4%
	21:30 米	建設許可件数	3月 1269k	1300k
	21:30 米	住宅建設許可(前月比)	3月 -1.7%	0.7%

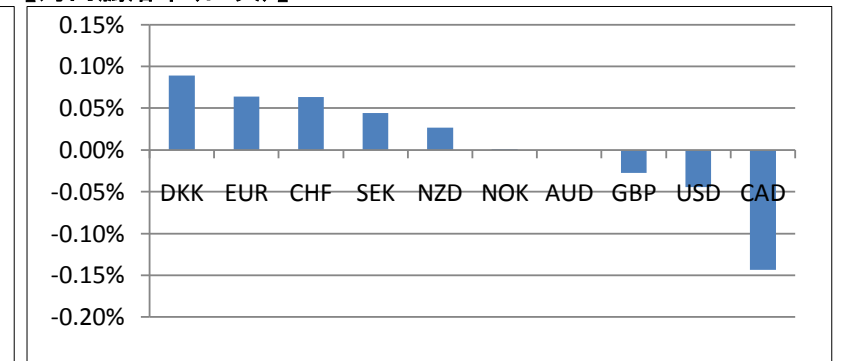
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
4月22日	21:30 米	シカゴ連銀全米活動指数	3月 2.55	-0.29
	23:00 米	中古住宅販売件数	3月 5.30m	5.51m

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	111.70-112.20	1.1200-1.1250	125.50-126.00

【マーケット・インプレッション】

先週金曜日のドル円は海外市場がイースター休暇に伴い休場となる中、動意に欠ける展開が継続。東京時間午前には上値を試す局面も見られたが、前日まで同様112円台では上値重く、111円台に押し戻される。その後は111円台後半で膠着し越週となった。本日も引き続き海外市場の多くで休場となる中、引き続き112.00手前で動意にかけられる展開が継続するもとの予想。一方で、今週は10連休を控えた月末週となるため、本邦実需勢からのフローが集中しやすくフローが市場へ与える影響には注意したい。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 綱島